

細胞への物質導入における課題を解決、高分子の導入も可能に！

細胞を扱う方にとって細胞への物質導入はコアな技術で、複数の従来法が存在します。しかしそれらの手法には、「長時間」、「操作が複雑」、「効率が悪い」、「死細胞の発生」、「導入物質の制限」といったいくつかの課題がありました。

私たちの開発したナノチューブ膜スタンプを用いた手法では、それらの課題が解決するだけでなく、これまで導入が難しかったタンパク質や細胞小器官などの「高分子の導入も可能」です。

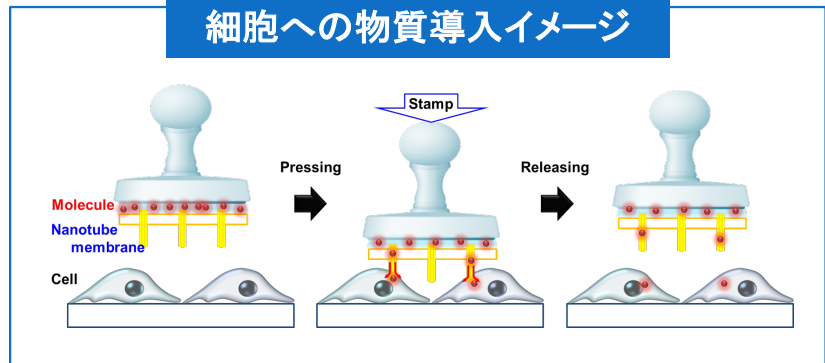
まずは本技術を用いた物質導入サービスにて、その価値を実感してください。

ナノチューブ膜スタンプを用いた細胞への革新的な物質導入

ハインツテック株式会社
代表取締役社長 青木睦子

info@hyntstech.com
https://hyntstech.com

ナノチューブ膜スタンプによる細胞への物質導入イメージ



細胞を扱うビジネスを行う事業会社さま(特にR&D部門)、細胞を扱う研究を行う研究機関さま

再生医療・細胞治療、あるいはそれ以外の分野における本技術のご活用や、それらの分野の皆さまとの共同研究により、私たちは、パートナーさまの課題解決や新規ビジネスの立ち上げに貢献することができます。

当社や本技術に興味をお持ちの投資家の皆さま

私たちは、直近で予定するシードラウンドへのご参加を踏まえた情報交換ができます。